

プロ検

プログラミング能力検定

2022年6月
検定のご案内

目指せ「合格」

プロ検でプログラミングの実力を
ためしてみよう！

プロ検を受検するとこんなイイコト！

大学入試に役立つ！

高校で学ぶプログラミングの範囲へ対応



目に見える成果で
自信がつく！



合格証書や成績表をプレゼント

プロ検とは

プログラミングの基礎となる知識を測るための試験です。プログラミングの概念の理解度を体系的に分析・評価することで受検者のプログラミング能力を詳細に測り、それまでの学習成果を証明すると共にその後の効果的な学習につなげることができます。

また2022年度より高校にて必修化される「情報1」のプログラミングに関する領域に対応し、2024年度の大学入学共通テストから必修となる情報科目としてのプログラミングへの対策試験となることを目指しています。

- 実施期間：2022年6月13日(月)～6月19日(日)
(お申込み期間：2022年4月4日(月)～2022年5月9日(月))
- 受検会場：お通りの教室にて実施
- 受検料：

レベル3	4,300円(税込)	レベル6	8,700円(税込)
レベル2	3,200円(税込)	レベル5	6,500円(税込)
レベル1	2,100円(税込)	レベル4	5,400円(税込)

「プロ検」レベル別の出題範囲／合格ライン／試験時間

レベル	ビジュアル言語版出題範囲	テキスト言語版(JS)出題範囲	合格ライン	試験時間
レベル6	—	タイマー、連想配列、クラス	60%	40分
レベル5	—	変数の型(null、型の確認)、配列操作(挿入、入れ替え、並べ替え)、二次元配列、例外処理		
レベル4	関数、リスト	switch、配列操作(追加、削除、参照)、定数、while、ループの中断/継続		
レベル3	論理演算子、変数	変数の型(int、String、boolean)、乱数、関数、for(配列処理)		
レベル2	不等号、座標、乱数	文字列連結、不等価、for、論理演算子、配列(宣言、取り出し、長さ)		
レベル1	順次処理、条件分岐、繰り返し、並列処理、角度	順次処理、出力、演算子、変数、if、不等号		

「プロ検」出題形式

【ビジュアル言語版】

オリジナルのビジュアルプログラミング言語による出題です。Scratchやロボットプログラミング等幅広い学習者にオススメです。



【テキスト言語版】

2022年6月検定はJavaScriptによる出題です。2022年内にはPythonでの受検も可能となる予定です。



プロ検
HPはこちら



プロ検 2022年6月検定 受検お申込書

- 実施期間：2022年6月13日(月)～6月19日(日)
- 受検レベル：※下記よりご希望の受検レベルをお選びください(複数受検可能)

<ビジュアル言語版> レベル1 / レベル2 / レベル3 / レベル4 <テキスト言語版> レベル1 / レベル2 / レベル3 / レベル4 / レベル5 / レベル6

上記の通り、プロ検に申込みます。

学校名 _____ 学年 _____ 年 お子様のお名前 _____

ご住所 _____ 生年月日 _____